

PRESS RELEASE
報道関係各位

2020年10月22日

**麻布大学、SC相模原ホームゲームで『脱・使い捨て』の呼びかけを実施
プラスチックゴミ削減を目指して**

麻布大学

9月27日(日)、麻布大学(学長:浅利昌男、本部:神奈川県相模原市、URL: <https://www.azabu-u.ac.jp/>) 生命・環境科学部 環境科学科教員と有志の学生7名が参加して、SC相模原(Jリーグ3部所属)のホームスタジアム(相模原ギオンスタジアム)で、プラスチック等の使い捨て容器ゴミの削減に向けた呼びかけを実施しました。

本学とSC相模原は、従来からSC相模原のホームゲームにおいて、デポジット制リユースカップの利用により使い捨てカップの削減に取り組んできました。しかし、新型コロナの感染拡大でリユースカップの提供が困難となったことから、本学の学生が主体となり、マイタンブラー製の導入を提案し、実現に至りました。学生が考案したチームのキャラクター入りのSC相模原オリジナル森のタンブラー(※1)も2020年10月25日発売予定です。

本学のブースでは森のタンブラーの先行紹介と共にポスター展示とチラシ配布を行い、一杯からはじめよう!脱・使い捨て Actionプロジェクト(※2)の活動を紹介しました。来場者は学生の説明に熱心に耳を傾けて、森のタンブラーに関心を示していました。また、来場者から「プラスチック等のゴミ問題に目を向けるきっかけとなった」とのコメントも多数いただきました。さらに、国連が掲げているSDGsをより多くの人に知ってもらうために、相模原市総合政策部政策課SDGs推進室との合同出展により、SDGsのゴールを的にしたサッカーのキックターゲットも行い、試合だけではなく楽しみも企画しました。



写真1: スタジアムで活動した麻布大学のメンバー



写真2: 森のタンブラーをサポート者へ紹介

麻布大学は、「使い捨て」の消費行動を見直す目的で、「森のタンブラー」を開発したアサヒビール株式会社と学術指導契約を締結しており、本学の環境科学科の学生を中心とした大学生の力を活かし、コト(体験)・モノ(商品)の提案に取り組んでいます。また、本学はSC相模原のクリーンパートナーとして、同クラブが推進するリユースカップの導入・回収とゴミの分別を

実施するクリーンスタジアムプロジェクトを支援しています。今後も本学は、世界的な社会問題となっている海洋プラスチックごみの増加につながる「使い捨てプラスチック」の削減に向けて、新たな挑戦に取り組んでいきます。



●活動した学生のコメント

来場した市民の方々が、環境に対する意識が予想以上に高かった。森のタンブラーにも興味を示されていた。これからも、森のタンブラーの普及活動に参加して、環境問題への意識をより高めてもらえるように活動していきたい。

●本学教員のコメント

麻布大学は、環境科学科を中心に SDGs に先進的に取り組んでいます。今回、SC 相模原において、コロナ禍でも使い捨てカップ削減の取り組みを継続するため、マイタンブラーに自分で飲み物を注ぎ、タンブラーを自分で洗浄するという仕組み「マイタンブラー制」を導入しました。また、サポーターの皆様にも、森のタンブラーを通して、楽しみながらプラスチック等の使い捨てゴミ問題への意識向上につなげてもらう事も目的としています。学生には、学外の主体と関わりながら、企画立案・実践していく事で、自分自身の自信と将来への可能性に繋げていってほしいと考えています。

(※1) 「森のタンブラー」とは

アサヒビール株式会社とパナソニック株式会社が共同開発した、「高濃度セルロースファイバー成形材料」を活用したエコカップです。森のタンブラーは、カップ表面にセルロース繊維由来の細かな凹凸を施すことで、ビールの持続性のあるきめ細かな泡をつくりだす特長も持っています。

(※2) 一杯からはじめよう！脱・使い捨て Action の紹介

プラスチックごみが世界的な環境問題になっている現在、「使い続ける」を当り前にするために、本学ではアサヒビールと協力して産学連携のプロジェクトを始動しました。

https://www.azabu-u.ac.jp/topics/2020/0529_28977.html

詳細は添付参照



< 関連情報 >

- プレスリリース：「麻布大学、アサヒビールと連携し『脱・使い捨て』の浸透に向けて取り組みを開始」（2020年2月28日発）

https://www.azabu-u.ac.jp/topics/2020/0228_27432.html

<https://www.azabu-u.ac.jp/files/926564cf166828482998274cc8d6c61a.pdf>

- プレスリリース 麻布大学、JリーグSC相模原とクリーンパートナー契約締結「クリーンスタジアムプロジェクト」を支援（2020年8月24日発）

https://www.azabu-u.ac.jp/files/pr_200824_scsagamihara.pdf

< 参考情報 >

○環境科学科の特長

生命・環境科学部 環境科学科では、環境問題について高度化・多様化する社会ニーズに応えられる人材育成をめざします。環境を取り巻く諸問題への対応は、近年ますます重要性を増しています。本学科では、生活環境や都市環境のレベルから環境問題を捉え、高度化・多様化する社会からの需要に、科学的なアプローチで応えられる人材を育成します。

https://www.azabu-u.ac.jp/academic_graduate/life_environmental/environmental/

- 本件のお問い合わせ先

< 広報部門の連絡先 >

- ・ 広報課 担当：栗末、有嶋
- ・ 電話：042-769-2032、メール：koho@azabu-u.ac.jp
- ・ HP <https://www.azabu-u.ac.jp/>

一杯からはじめよう！ 脱・使い捨てAction

麻布大学×アサヒビール×SC相模原×相模原市



「使い続ける」を当たり前にする

身の回りには使い捨ての容器が溢れています。プラスチックごみが世界的な環境問題となっている現在、私たちは「使い続ける」を当たり前にしたいと思い、産学官連携のプロジェクトを始動しました。

マイタンブラーで楽しく、おしゃれに使い捨てを減らしてみませんか？



スポーツ観戦で



ピクニックで



海で

麻布大学は、環境科学科を中心に、国連が掲げる持続可能な開発目標 SDGs に先進的に取り組んでいます。森のタンブラーを活用して、SDGsの17のゴールのうち、特にゴール12、14、17に力を入れています。

